

平成 27 年 6 月 14 日 (日) 開催

◎単独例会 第 2901 例会

## 義経道を辿る「高尾山から蛙岩へ」

保久良支部/K・K

義経道（藍那古道）」については、丹生山麓山田の里から藍那の里へ。又、藍那から白川へと以前の例会で歩いているので、相談が辻から鶴越道を進んだとされる義経道には興味津々でした・・・。



道端に咲いていた淡い紫のギボウシ

神鉄藍那駅から藍那の村を抜けると程なく相談が辻に出ました。右へとれば白川方面、左へとれば鶴越方面・・・さて・・・どの道を行くべきか軍議を開いた場所とのこと。結果、義経は左へ、白川から一の谷へ向かったのは熊谷直実の隊だった・・・との説明に歴史の一端をはかり知ることが出来ました。



「義経馬つなぎの松」の説明に見入る



つなぎの松の株・・・800年も残ったの？

墓苑内のメイン道路の途中から高尾地蔵尊や義経馬つなぎの松などを見学し、二等三角点のある高尾山山頂へ。ここからの眺めはすばらしく、旗振山から東の高取山へ延びる連山を、何時もとは又違った方向から眺めることが出来たことに感動しました。



二等三角点のある高尾山山頂にて



蛙岩に立つ参加者



嶋墓苑内の大仏様の前で

【ご参考に】

「高尾山」の山名は全国に40座あるとされ、  
その内3座が神戸市に鎮座しています。

その1つは、有馬三山の直ぐ西側に鎮座している標高739M  
の高尾山。今一つは、ご存じ須磨アルプスの南、須磨区高尾台  
のすぐ裏山になる標高181Mの高尾山。そして、今回訪れた  
歴史ある場所に鎮座している二等三角点の高尾山403M・・・  
とのことでした。

ちなみに、布引市ヶ原のすぐ後ろに聳える「たかおさん476M」  
は、「高雄山」と書き、一字違いの山です。